

## 【いの町】GIGAスクール構想の実現に向けた計画

### **（１）ICT活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画**

各年度におけるICT活用の目標値及びその達成状況を踏まえたフォローアップの内容について記載する。

#### **○各年度におけるICT活用目標**

##### **■ICT活用について**

<2020年度>(R2) (目標)

小中学生・GIGAスクール構想による1人1台端末整備後、週1回～月1回程度活用

<2021年度>(R3) (目標)

小中学生・週1回～月1回程度の活用で機器に慣れたら、週2回～週3回程度活用

<2022年度>(R4) (目標)

小学生・週1回～月1回程度の活用で機器に慣れたら、週2回～週3回以上活用

中学生・1日1回以上活用

<2023年度>(R5) (目標)

小学生・週1回～月1回程度の活用で機器に慣れたら、週2回～週3回以上活用

中学生・1日1回以上活用

##### **■臨時休校や分散登校期間中等におけるICTを活用したオンラインによる学習支援**

- ・Web会議システムを利用した朝の会を実施
- ・G suite for Education を用いて課題の配信・回収・評価を実施
- ・家庭の端末利用を基本としつつ、端末を所持していない児童生徒には端末の貸し出しを行う。(Wi-Fi環境が整っていない場合は、課題や授業動画をインストールして貸し出す。学校へ登校して個別対応する。)

#### **○指導体制の強化や働き方改革（校務の効率化）への対応**

・2020年度から運用を開始した、市町村立校務支援システムの円滑な運用に向けて学校を支援する。

・2021年度GIGAスクールサポーターとして3名学校へ派遣し、1人1台端末での学びが円滑に行われるよう各種支援を行う。

・指導者用デジタル教科書を活用し、授業準備の効率化を目指す。

・デジタル教材を教員間で共有したり、授業で効率的に端末を活用して授業準備や授業中の負担を軽減する。校内の打ち合わせや連絡を校務支援システム上で実施することで効率化を推進する。

#### **○達成状況を踏まえたフォローアップ**

・毎年度実施する「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」結果により、教員のICT活用指導力の実態を踏まえて、各校に対する支援を実施する。

## (2) 通信ネットワーク環境整備計画

1人1台環境で支障なくICTを活用した学習活動を行うことができる高速大容量の通信ネットワーク環境の整備計画について記載する。

### ○校内LAN整備計画

- ・令和2年4月、高知県情報ハイウェイの契約を30Mbpsから100Mbpsへ契約を変更。
- ・令和2年度中、町立11校（神谷小と神谷中は同一施設利用）は、「公立学校情報通信ネットワーク環境整備費補助金」を活用し、1Gbpsの校内LAN環境を整備。
- ・インターネット接続については、現状は高知県の教育ネットを利用した接続となっているが、端末の同時利用率や活用状況を踏まえつつ、1人1台端末利用に支障がないよう接続方法について検討した結果、代替案として、ブロードバンドが整備されているエリアの学校は、教育ネットから民間の光回線に切り替える。（令和2年4月時点で、ブロードバンド未整備地域の吾北地区・本川地区は、令和4年3月末ブロードバンド整備が完了する予定）

## (3) 学習者用コンピュータ配備計画

令和2年度中に、端末補助事業と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、1人1台学習者用コンピュータを整備する。（1,046台）

リース端末(242台)の更新時期：令和6年2月（中学校）、令和6年12月（小学校）

## (4) 広域・大規模での共同調達実施計画

端末の整備に当たって、都道府県単位又は複数市町村等による共同調達を行う場合にはその概要を記載する。

### ○共同調達の実施の有無

実施予定あり

／ ○ 実施予定なし

※いずれかに○を付けること。

## (5) 計画の取扱い等に関する事項

本計画の位置付けや公表などの取扱いについて記載する。

- ・本計画を、将来的に本町が策定予定の「学校教育情報化推進計画」の一部として活用する。
- ・本計画は、総合教育会議や教育委員会会議等に諮った上で国に提出後、自治体のホームページ等で公表する。